



北陸の小京都 越前おおのに 今も伝わる風習

第12回 半夏生さば 買ひだしウォーキング



夏至から11日目の頃を
半夏生といします。
(読み:はんげしよう
(大野弁:はげっしょ))

6/30(土)・7/1(日)



Facebookページ

大野商工会議所青年部では、6月30日～7月1日に越前海岸より歩いてサバを運びます。越前海岸四ヶ浦から大野市まで約60キロの道のりを、皆様も一緒に歩いてみませんか。

詳細とお申込は、裏面をご覧ください。

美味しいお楽しみ!

半舞茸ふるまい あるよ!



半夏生さばの由来

昔、大野には越前海岸四ヶ浦の方に領地(飛地)があり、そこで沢山の鯖が捕れました。

そこで殿様は、漁村の年貢軽減と、農繁期の重労働で疲れた体を労るために、栄養豊富な脂ののった鯖を食べるようにと領民達に奨励したとのこと。それ以来、いつの頃からか毎年半夏生には、焼き鯖を家族全員一人一本ずつ食べるようになったとのことです。

現在も大野市では半夏至(今年は7月2日)に鯖の丸焼きを食べる風習があり、「半夏生さば」と称しております。

**7月2日は
半夏生さば**

鮮魚店(さかなやさん)は、屋台や焼き台を店頭に出し、朝から晩まで焼き続けます。炭火で焼かれた丸焼き鯖の香ばしいにおいで、街中が包まれます。



大野商工会議所青年部では、半夏生に合わせ、越前海岸より歩いて大野までサバを運ぶ『半夏生サバ買い出しウォーキング』を今年も開催します。

当日、ご一緒に歩いていただける方を募集します。私たちと一緒に、大野の伝統風習を経験し歴史に思いをはせましょう。

1.日 程 **1日目** 平成30年6月30日(土)

午後1:30 大野商工会議所 集合
午後4:30 越前海岸四ヶ浦(越前漁港)
サバをリヤカーに乗せ、徒歩で出発

2日目 平成30年7月1日(日)

午前8:00頃 大野商工会議所 到着
朝食会(輝センターオープンデッキ)
入 浴(扇屋旅館 大野市泉町6-10)

※雨天決行(但し強風、雷、豪雨時は中止または、時間の変更あり)

2.距 離 約60km

3.参加定員 先着40名まで

4.参加申込 《参加費》1人3,500円(朝食代、入浴代、保険料など)

- 18歳~70歳位までで健脚の方
- 焼きサバ(別料金1本1,500円)をご希望の方は、下記申込書に希望本数をご記入ください。

《申込先》大野商工会議所青年部事務局

大野市明倫町3-37 TEL 66-1230 FAX 65-6110

《申込〆切》平成30年5月●日(金)まで

※下記注意事項をご理解の上、厳守いただける方のみお申込みください。

※参加費は当日お持ちください。

5.注意事項

- ①自由歩行でなく、スタッフの指示誘導による集団歩行になります。行程中はスタッフの指示に従っていただきます。
- ②行程中の飲酒は禁止させていただきます。
- ③楽な行程ではございません。万全の体調管理のもと参加ください。
- ④リタイアの判断は各自に委ねますが、スタッフの判断により繰り上げ(休憩地点への先送り)等の措置を取らせていただく場合があります。
- ⑤万一、事故等が発生した場合、主催者は保険の範囲、及び応急処置以外の責任は負えません。
- ⑥夜は寒くなりますので、長袖の上着等をお持ちください。

6.準備物

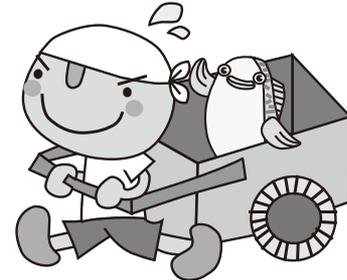
雨具(傘・カッパ)、上着、帽子、着替え、タオル、食料、飲料水、ライト、反射テープ、現金、携帯電話、保険証写し、その他各自が必要と思われるもの

7.主 催

大野商工会議所、大野商工会議所青年部 

8.後 援

大野市、日本商工会議所青年部(日本YEG)
※お申込みいただいた方には、詳細な要項をお送りします。



大野商工会議所青年部事務局(FAX 65-6110、TEL 66-1230) 担当 ●●

第12回 半夏生サバ買い出しウォーキング 参加申込書

以下の内容で申込みます。尚、参加にあたり注意事項を厳守いたします。

フリガナ	男・女	生年月日 S・H	年	月	日
氏 名		血液型	型	年齢	歳
住 所	焼きサバ持ち帰り (別料金1,500円)				
携帯番号	電話番号	<input type="text"/> 本			
参加に向けて一言意気込みをご記入ください。					

※ご記入いただいた内容は、本事業の連絡のみに使用します。